

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立茨田西小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	鶴見区
学 校 名	大阪市立茨田西小学校
学 校 長 名	岡村 幸生

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立茨田西小学校では、第6学年 112名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立茨田西小学校の結果概要

○平均正答率について、国語は、大阪市平均より+4.0ポイント、全国平均より+2.1ポイント上回った。算数は、大阪市平均より+4.0ポイント、全国平均より+3.6ポイントとこちらも大きく上回る結果であった。

○平均無回答率について、国語は、大阪市平均より-1.2ポイント、全国平均より-1.8ポイント下回った。算数においても、大阪市平均より-1.6ポイント、全国平均より-2.0ポイント下回る結果であった。本校児童の無回答率は、大阪市平均・全国平均ともに少ない結果となっており、これが平均正答率にも影響しているといえる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】学習指導要領の内容別にみると、「A.話すこと・聞くこと」において全国平均を-1.8ポイント下回ったが、「B.書くこと」においては、大阪市平均を+5.4ポイント、全国平均を+4.4ポイントと上回り、「C.読むこと」においては、大阪市・全国平均ともに+6.3ポイントと大きく上回ることができた。昨年度、総合的読解力の育成を研究し、必要な情報を読み取り、要約する力を培ってきた。その結果が、読み取りの力や書く力へとつながったと考える。

【算数】学習指導要領の領域別にみると、「C.測定」が大阪市・全国平均ともに-3.4~3.8ポイント下回ったが、「A.数と計算」「B.図形」「C.変化と関係」「D.データの活用」においては、大阪市平均・全国平均ともに+4.4~8.2ポイントと大きく上回った。特に「B.図形」については、+7.0ポイント以上という、極めて良い結果となった。基礎・基本を確実に習得し、問題解決に向け、粘り強く取り組んでいることが成果につながった。

質問調査より

【安全・安心な教育の推進】として年度目標に掲げた「学校へ行くのが楽しい」「自分にはよいところがある」において肯定的に回答している児童の割合は80%を超えているが、大阪市・全国平均を下回る結果となった。自分の良さを認識でき、学校に行くのが楽しいと思えるよう、児童一人一人の自己肯定感が高められる教育活動に努めていく。【未来を切り開く学力・体力の向上】として年度目標に掲げた「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」においての肯定的な回答は88.4%と大阪市や全国平均を上回った。主体的・対話的な活動として交流や話し合いを授業の中心に据え取り組んできた成果の表れである。

【学びを支える教育環境の充実】として学習者用端末の活用を週3回以上授業で使用することを年度目標に掲げている。本学年はさまざまな教科において学習者用端末を効果的に活用した授業を行っているが、週3回以上と回答した児童は半数に満たない結果となった。ICTを学習ツールとして位置づけ、さらなる活用を進めていく。

今後の取組（アクションプラン）

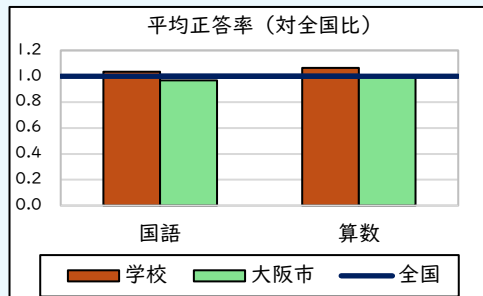
○「自己肯定感」「人権意識」「仲間づくり」「社会貢献」など各学年でテーマを決めて、人権教育の年間指導計画を立て、計画的に人権教育を実施している。『ゲストティーチャーによる豊かな体験活動を取り入れた教育』として人権教育とキャリア教育を統合的にとらえ実践を進めている。友だちのいいところを見つけ伝え合ったり、児童一人一人の良さを認め合ったりすることで、児童の「自尊感情」が高まり、「学校に行くのが楽しい」と思える安全で安心な環境づくりと日々の指導を継続して取り組んでいく。

○授業において学習用端末の活用率は年々上昇している。児童自らが主体的に学ぶ力の育成を目指すためにも、学習者用端末を学習ツールとして効果的に取り入れていく。また、家庭学習として調べ学習やデジタルドリル等を行うなど活用の幅を広げていく。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

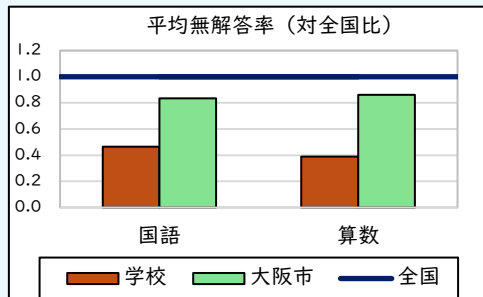
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	63	60
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



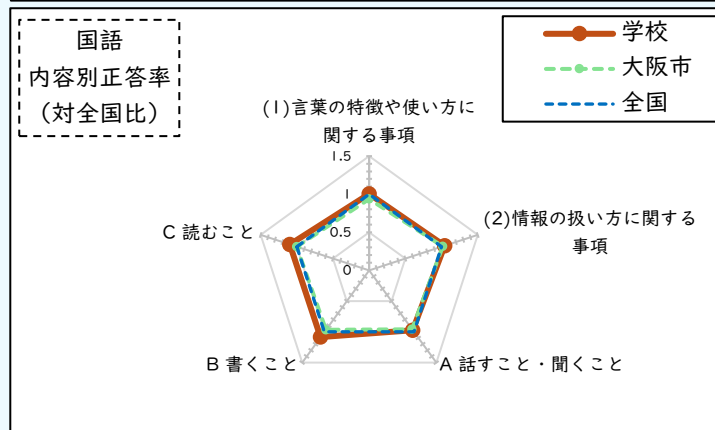
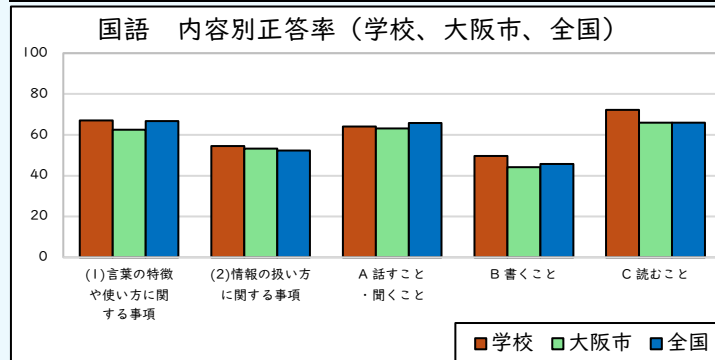
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	1.6	1.2
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



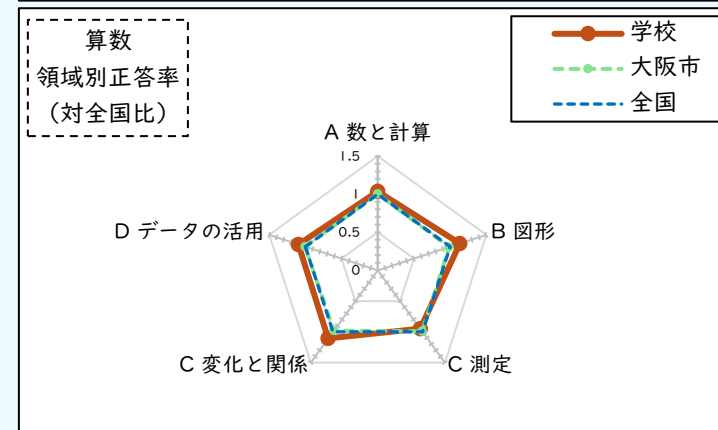
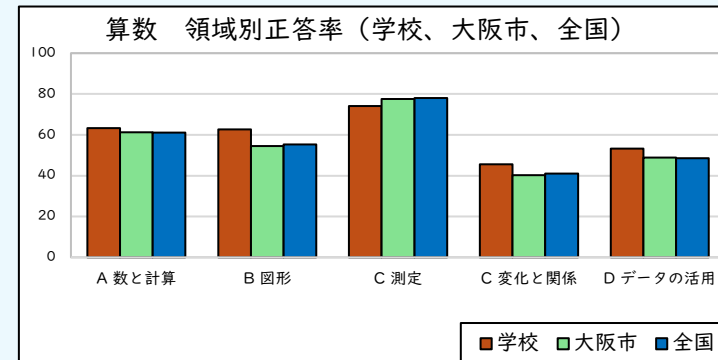
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	67.0	62.5	66.8
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	54.5	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	64.0	63.1	65.8
B 書くこと	2	49.6	44.2	45.7
C 読むこと	2	72.3	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	63.3	61.2	61.1
B 図形	4	62.7	54.5	55.3
C 測定	1	74.1	77.5	78.1
C 変化と関係	3	45.5	40.3	41.1
D データの活用	4	53.3	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（1）

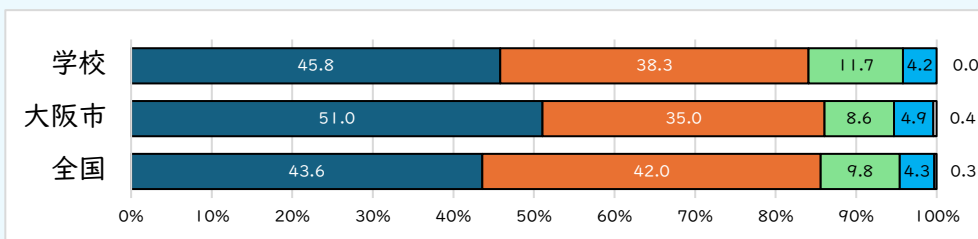
1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

質問番号

質問事項

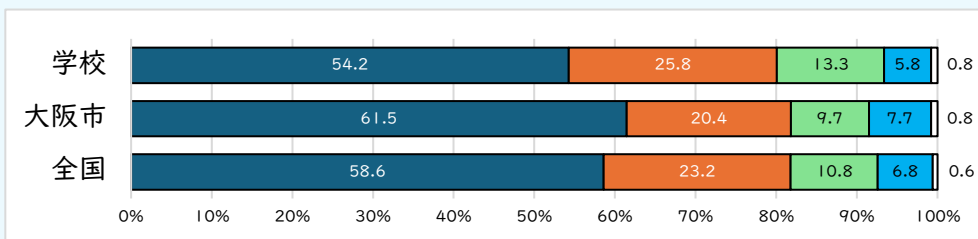
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)	自分には、よいところがあると思いますか
-----	---------------------



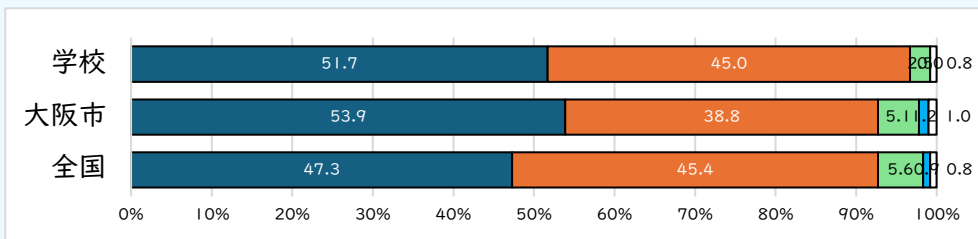
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(10)	将来の夢や目標を持っていますか
------	-----------------



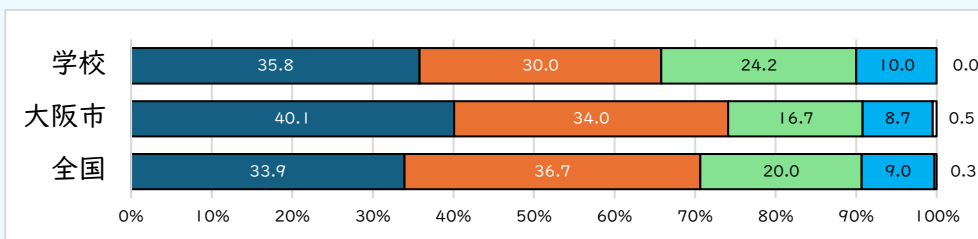
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(11)	人が困っているときは、進んで助けていますか
------	-----------------------



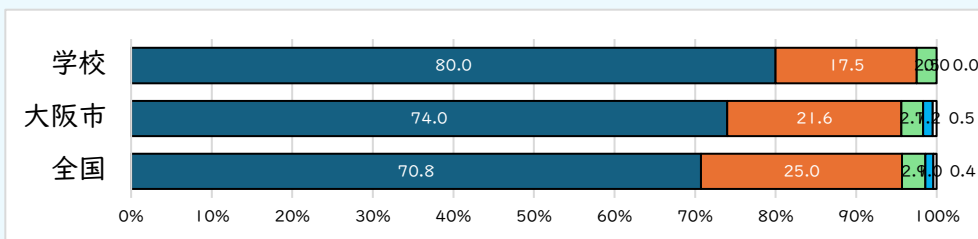
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(13)	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
------	-------------------------------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(14)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか
------	---------------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

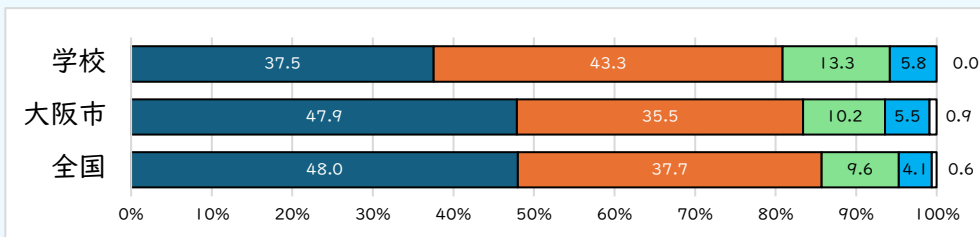
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（2）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

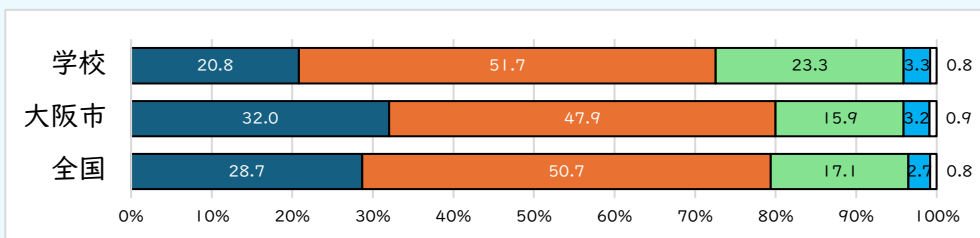
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(15) 学校に行くのは楽しいと思いますか



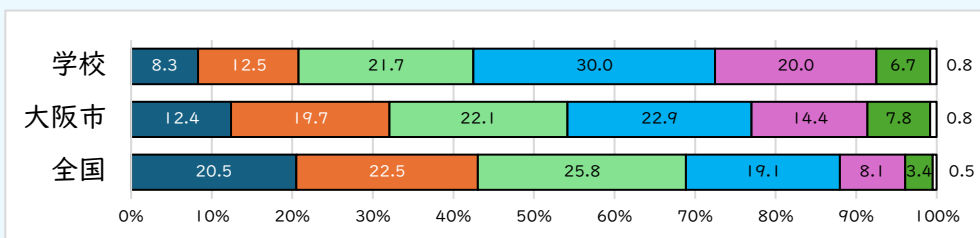
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(22) 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



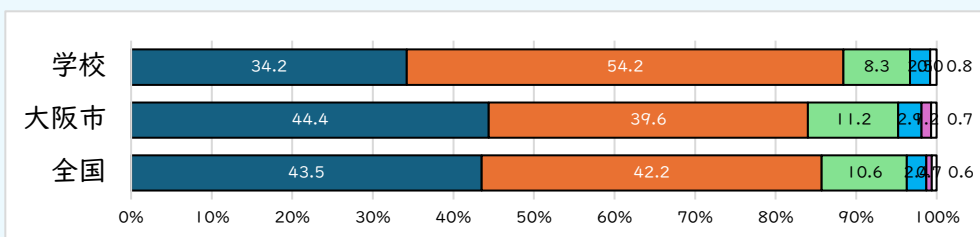
1 できている
2 どちらかといえば、できている
3 どちらかといえば、できていない
4 できていない

(35) 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



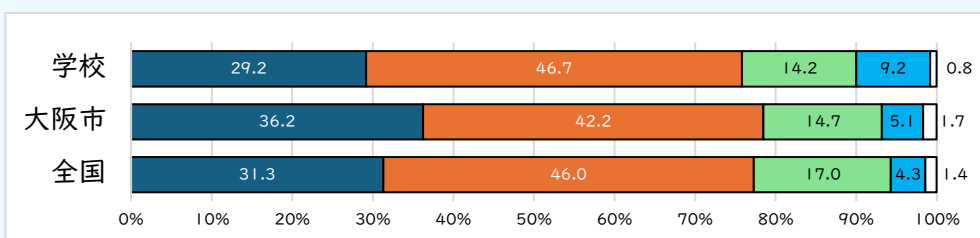
1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
3 週3回以上
4 週1回以上
5 月1回以上
6 月1回未満

(42) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

(50) 学級会における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

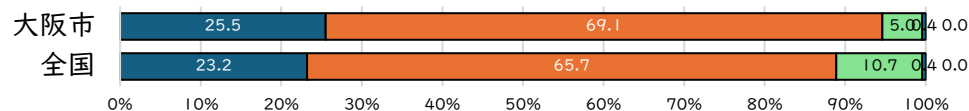
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

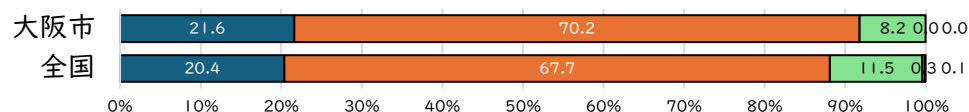


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(26)

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

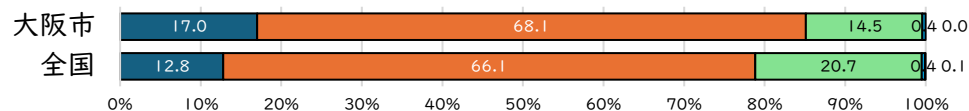


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(27)

調査対象学年の児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

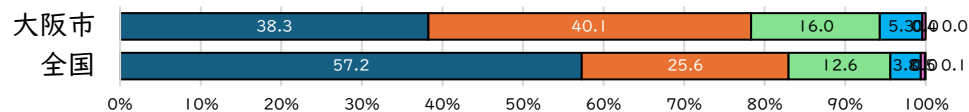


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(60)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

【学校の回答】 2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）

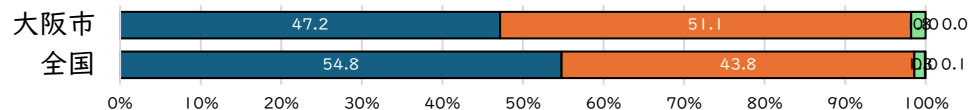


1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
3 週3回以上
4 週1回以上
5 月1回以上
6 月1回未満

(69)

ICT機器やインターネットの利活用について、目的や場面に応じた適切な使い方や、利活用にあたってのルールやマナー（長時間利用防止や情報の取扱いも含む）に関する指導を行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った



1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった